

事業実績書

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

<p>第2次陶地区地域づくり計画・福祉活動計画に沿い、“地域の課題をつかんで”“問題解決に必要なことをやる”という視線に立って、留意して取り組んだ。</p> <p>(1) 量から質へ・・・陶地域に育ってきている「話し合いの文化」を活かしながら</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決に役立つよう、目的・内容・方法などの見直しを進める。 ・地域の課題把握→計画→実行→評価というプロセスを重視して事業を進め、地域力を高める。 ・重点事業をはっきりさせ、事業の休止や整理統合も視野に入れる。 <p>(2) 「みんなでつくる住んで誇りに思う陶」づくりに向けて多くの住民が関わられるよう“楽しい催しの開催”“出番づくり”“舞台づくり”などに留意する。</p> <p>(3) 現在陶地区の高齢化率は30%であるが、今後更に高まることがはっきりしており、5年先を考えて地域づくり計画の見直しも含めてあり方を検討する。</p>

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	人材の発掘と育成によるまちづくり	
	事業名	人材発掘、人材育成	決算額 140,501 円
②	視点	多世代でふれあいまちづくり	
	事業名	三世代交流の推進	決算額 49,369 円
③	視点	うつくしい安全なまちづくり	
	事業名	各種マナーアップの推進	決算額 0 円
④	視点	うつくしい安全なまちづくり	
	事業名	陶クリーン作戦	決算額 207,062 円
⑤	視点	ふるさとの歴史を学びまちづくり	
	事業名	文化財保護活動	決算額 108,535 円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
① 活発な意見が出て、地域づくりに協力が得られるようになりました。次年度も引き続き「高齢者の部」のセミナーを開催します。	○
② 小学校、PTA、子供会、老人クラブなど世代間の交流ができました。今後も参観日と併用して開催します。	◎
③ 広報誌での啓発に努め少しずつ住民の中で浸透しつつあります。	△
④ 小・中学生から高齢者まで、全集落、地区内23団体が参加して地区内の国道、県道周辺や通学路の環境美化活動を実施しました。	○
⑤ 陶窯跡周辺の清掃、整備と案内板を2か所設置しました。次年度も継続して周辺環境整備を続けていきます。	△

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

- (1) 委員会の充実の一環として「協働によるまちづくり講演会」の内容を深め広めるワークショップを開催し、委員の意識を高めるとともにこれからの取組のあり方を共有することができた。
- (2) 「陶ふれあいまつり」を「ふれ合いづくり」「出番づくり」「安心づくり」のねらいを掲げて行った結果、まつりを盛り上げることができ、今後の事業のあり方をつかむことができた。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	3,638,820円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務員:2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行うことが出来ました。 (今後に向けて) より円滑な事務局運営を行うために、事務改善に努力します。

(2) 地域振興

事業名	人材発掘、人材育成(陶づくりセミナー)
事業費	140,501円
事業概要	(実施内容) 陶づくりセミナー 視察交流を山口県立大学と共同実施「ほほえみの郷 トイトイ」(阿東地福) (実施時期) 平成26年10月 (参加人数) 32人 (成果) 地域づくりへの関心が深まりました。 (評価) 活発な意見が出て積極性が生まれ地域づくりにつなげることが出来ました。 (今後に向けて) 次年度も引き続きセミナーを実施し、人材発掘、人材育成に努めます。

事業名	広報活動の推進(広報活動)
事業費	680,814円
事業概要	(実施内容) ①広報誌「まるごと陶」を毎月発行し、各戸に配布しました。 ②携帯サイトの内容を充実し、定期的に更新しました。 (実施時期) ①、②共に平成26年4月から平成27年3月まで (参加人数) ①120人 ②業者委託 (成果) ①地区内の各家庭への配布ほか、地区外にも発送しました。②は会員は現状維持 (評価) ①地区内情報が広報誌に纏められており、地区民に喜ばれています。県の会長賞を受賞。 (今後に向けて) ①地域づくりの情報源として、親しみある内容構成に努めます。②会員の増加に努めます。

事業名	ふれあい行事の開催(ふれあい推進活動)
事業費	310,204円
事業概要	(実施内容) ①「地区民運動会」、「陶ふれあいまつり」を大々的に開催しました。 ②ナンプナインへの協賛 (実施時期) ①「地区民運動会」平成26年4月・「陶ふれあいまつり」平成26年11月 ②平成26年11月 (参加人数) ①「地区民運動会」600人・「ふれあいまつり」1,200人 ②地区内外187人参加 (成果) ①地区内の各種団体による実行委員会方式での開催のため、地区民が多く集い地区最大の行事が実現できました。他分野との合同イベント(炊き出し訓練)も出来ました。 (評価) ①地区民多数の参加があり、ふれあいづくりは十分に図られました。 ②他地区民とのふれあい交流も実現しました。 (今後に向けて) 地区民運動会や陶ふれあいまつりの内容を一層充実させてふれあい活動を進めます。

事業名	活動グループの育成(活動グループ育成)
事業費	110,159円

事業概要	(実施内容) 地区民を中心に活動グループ(①ふれあい農園クラブ、②陶助人隊)を育成しました。 (実施時期) ①②周年 (参加人数) ①会員22人 ②隊員21人 (成果) ①②ともに活動を通じて、ふれあいを深めることが出来ました。 (評価) ①菊や野菜づくりを習得し、次への意欲に繋げることが出来ました。 ②結成して日が浅いため実績は少ないが、積極的に奉仕の場を求めています。 (今後に向けて) ①グループの親睦を一層深めながら、地域づくり活動にも積極的に参加します。 ②隊員を増員し、地区団体の要望に応えられるよう組織を充実させます。
------	--

事業名	遊休農地の有効利用(遊休農地の有効利用検討)
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 他地区(宮野、大内)の活用状況を把握しました。 (実施時期) 周年 (参加人数) 10人 (成果) 他地区の活用状況がわかりました。 (評価) 活用方法について検討中です。 (今後に向けて) どのような活用方法があるか検討します。

(3) 地域福祉

事業名	地域福祉講座の開催(地域福祉講座)
事業費	14,546円
事業概要	(実施内容) 高齢者の健康管理についての講座を開催しました。 (実施時期) 平成26年10月8日 (参加人数) 38人 (成果) 健康について考え直す機会になりました。 (評価) 健康寿命についての関心が深まりましたが、地域での取り組みまでは至っていません。 (今後に向けて) アンケート結果を参考に講演内容を検討します。

事業名	子育て支援の推進(子育てネットワークづくり)
事業費	80,000円
事業概要	(実施内容) ①放課後の学童保育と②未就園児子育ての両グループを支援しました。 (実施時期) 平成26年4～7月、10月～12月、平成27年2月、②平成26年4月～平成27年3月 (参加人数) ①対象学童延べ80人、②対象親子延べ520人 (成果) ①44回で延べ80人の児童を保育しました。②13回の活動を実施しました。 (評価) ①保育希望日と人数の予測が困難で苦慮しています。②参加人数が増加し活動も活発です。 (今後に向けて) ①運営内容を再検討し、利用増加を図ります。②今後も支援を継続します。

事業名	三世代交流の推進(三世代交流推進)
事業費	49,369円
事業概要	(実施内容) 複数の団体と協力して交流イベント(昔の遊びや風習)を開催しました。 (実施時期) 平成26年6月、平成27年1月 (参加人数) ①三世代交流陶小ふれあい広場277人、②新春ふれあい広場83人 (成果) 小学校、PTA、子ども会、老人クラブ間の交流が深まりました。 (評価) ①参観日と併用実施したため、幅広い世代の参加者があり、地域と子供たちのふれあいが各所で見られました。 (今後に向けて) ①今後も参観日に併せて実施します。②天候に左右されない内容を検討します。

事業名	高齢者のサポート(高齢者の生きがいづくり)
年齢層	33,034円
	(実施内容) 陶老人クラブ連合会に協賛して、西京大学(学習会)を開催しました。

事業概要	(実施時期) 平成26年8月17日 (参加人数) 83人 (成果) 講座で健康についての注意点を学ぶことができました。 (評価) 単発的であるため、地域づくりへのつながりは十分ではありません。 (今後に向けて) 今後も、内容を検討しながら、老人クラブと共同開催を継続します。
------	---

事業名	健康管理活動・保健講座(ふるさとウォーキング)
事業費	14,732円
事業概要	(実施内容) 陶地区内をウォーキングすることにより、ふるさとを再発見し体力づくりを目指しました。 (実施時期) 平成26年11月 (参加人数) 58人 (成果) ウォーキングを通じて地区民のつながりが深まりました。 (評価) 幅広い年齢層の参加があり健康増進の意識を高めることに役立ちました。 (今後に向けて) 毎年コース等を変え、地区内を一巡します。

(4)安心・安全

事業名	自主防災活動の推進(自主防災対策)
事業費	36,652円
事業概要	(実施内容) ①「陶ふれあいまつり」時に、防災訓練の一環として、焚きだし訓練を行いました。 ②自主防災会構成員である防災委員会を開催しました。 (実施時期) ①平成26年11月 ②平成26年5、7、8、9、11月 (参加人数) ①炊き出し訓練500人 ②組織づくり55人 (成果) ①災害時の非常食として500食の豚汁を、地区内外の多くの人に試食していただき、あわせて防災に関するアンケートを実施しました。②ふれあいまつりに自主防災組図を展示しました。 (評価) 炊き出しは、ふれあいまつり時に開催したので、大勢の地区民に防災意識が高まりました。 (今後に向けて) 平時の活動の取り組みを強化します。

事業名	陶っこ見守り隊(子ども見守り活動)
事業費	70,000円
事業概要	(事業内容) 陶っこ協議会(青少協)を主体に、下校時の子供の見守り方法を、パトロールから毎週水曜日に定点での見守りに変更して実施しました。 (実施時期) 通年(夏休み、冬休み、春休みを除く) (参加人数) 420人 (成果) 地区内の多くの団体の協力が得られました。 (評価) 定点での見守り実施でふれあいが見られ、下校時の防犯と交通の安全が確保されました。 (今後に向けて) 児童の安全を守る為、今後も活動を継続する予定です。

事業名	各種マナーアップの推進(マナーアップ)
事業費	0円
事業概要	(事業内容) ペットの飼い方を広報誌にて呼びかけました。 (実施時期) 適宜 (参加人数) 50人 (成果) 住民の意識が高まりつつあります。 (評価) 派手さはないが地域住民のマナーアップに貢献しつつあります。 (今後に向けて) 広報誌を通じて地域住民に呼び掛けていきます。

事業名	交通マナーアップ in SUE(交通安全、交通マナーアップ)
事業費	31,000円
事業概要	(事業内容) 小中新入生の交通安全意識を高めるためホイッスルやベストを贈り、四季の交通安全期間

事業概要	<p>中に啓発用の幟掲揚と、広報車による広報活動や立哨をして、交通安全の啓発をしました。</p> <p>(実施時期) 4月、7月、9月、12～1月</p> <p>(参加人数) 60人</p> <p>(成果) 交通安全の意識が高まり交通安全が図られました。</p> <p>(評価) 広報車によるアナウンス実施で、さらに安全啓発を充実させることが出来ました。</p> <p>(今後に向けて) 巡回放送での啓発活動を充実させたい。</p>
------	--

事業名	反射鏡設置・修復(道路環境の整備)
事業費	64,160円
事業概要	<p>(事業内容) 反射鏡の設置・修繕を行いました。</p> <p>(実施時期) 平成27年2月</p> <p>(参加人数) 業者に委託</p> <p>(成果) 新設(1件)と修復(1件)を実施し、見通しの悪いところを改善しました。</p> <p>(評価) 改善により交通安全が維持されました。</p> <p>(今後に向けて) 地区内の必要箇所を調査して、今後も道路環境の改善に努めます。</p>

(5) 環境づくり

事業名	土木工事:単市土地改良(生活基盤の整備①)
事業費	1,239,000円
事業概要	<p>(実施内容) 単市土地改良(農水路)の整備をしました。</p> <p>(実施時期) 平成27年2月、平成27年3月</p> <p>(参加人数) 業者に委託</p> <p>(成果) 流れが悪い農業用水路の整備が出来ました(2か所)。</p> <p>(評価) 用水の漏水を防ぎ、円滑に流れるようになりました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も農水路環境の改善に努めます。</p>

事業名	土木工事:法定外公共物(生活基盤の整備②)
事業費	2,474,000円
事業概要	<p>(実施内容) 法定外公共物(里道舗装)の整備をしました。</p> <p>(実施時期) 平成27年1月、平成27年3月</p> <p>(参加人数) 業者に委託</p> <p>(成果) 里道道路の舗装が出来ました(5か所)。</p> <p>(評価) 通行に支障があった里道道路が改善されて関係者に喜ばれています。</p> <p>(今後に向けて) 生活道路の整備希望が山積しているため、里道の舗装整備に努めます。</p>

事業名	法定外公共物補修原材料(生活基盤の整備③)
事業費	0円
事業概要	<p>(事業内容) 水路や里道を現状復旧させ、維持管理しやすくする。</p> <p>(実施時期) 申し込みがなかったため、今年実施していません。</p> <p>(参加人数) 0人</p> <p>(成果)</p> <p>(評価)</p> <p>(今後に向けて) 市の予算で対応可能と思われるため、次年度は事業実施を見直す予定です。</p>

事業名	陶クリーン作戦(道路環境美化)
事業費	207,062円
事業概要	(事業内容) 地区内の国道、県道周辺や通学路の環境美化を実施しました。

	<p>(実施時期) 7、11、2月(6月も予定したが雨天のため中止しました。)</p> <p>(参加人数) 662人</p> <p>(成果) 小・中学生から高齢者まで、全集落、地区内23団体が参加する陶の一大行事となりました。</p> <p>(評価) 住民の参加意識も高く、環境美化が向上しました。</p> <p>(今後に向けて) 運動会、ふれあいまつりと共に、地域の誇りを育み陶地区民のふれ合いの場であり継続して行います。</p>
--	--

(6) 地域個性創出

事業名	再発見「素晴らしい陶」
事業費	19, 124円
事業概要	<p>(実施内容) ふれあいまつりで「懐かしの写真」を展示しました。</p> <p>(実施時期) 平成26年11月16日(ふれあいまつり)に展示</p> <p>(参加人数)</p> <p>(成果) 写真を見ながら昔を懐かしむ会話も聞かれ、楽しみにしている方々が増えてきました。</p> <p>(評価) 地域の古写真などの提供をお願いしているが、住民の意識の高まりは十分ではありません。</p> <p>(今後に向けて) 次年度は「懐かしの写真」と併せ「陶の四季写真」応募に取り組んでいきます。</p>

事業名	陶ふるさと大学
事業費	83, 157円
事業概要	<p>(実施内容) 地元の文化や歴史を改めて学習する講座開催。所縁の地の視察を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成26年9月(方言講座) 平成10月(視察研修) 平成27年2月(歴史講座)</p> <p>(参加人数) 84名</p> <p>(成果) 方言講座を取り入れてから参加者が微増しています。</p> <p>(評価) 歴史学習だけのためか若い人の参加が増えていません。</p> <p>(今後に向けて) 視察研修は、ほぼ一通り巡ったので踏襲するか否かを検討する予定です。</p>

事業名	地元文化育成
事業費	169, 581円
事業概要	<p>(実施内容) 地元の音楽愛好家を軸とした手作り音楽祭を開催しました。</p> <p>(実施時期) 平成26年11月</p> <p>(参加人数) 200名</p> <p>(成果) 単独の開催で時間的にもゆとりがあり、地区内参加者も増え従来より盛りあがりしました。</p> <p>(評価) 久々の単独開催であったが、観客が少しではあるが増えてきており住民に認められてきたようです。</p> <p>(今後に向けて) 応援出演者が多かったため経費が超過しました。今後は計画的に実施する予定です。</p>

事業名	文化財保護活動
事業費	108, 535円
	<p>(実施内容) ①陶窯跡周辺の清掃、整備 ②案内板の設置</p> <p>(実施時期) ①平成26年10月 ②平成27年3月</p>

事業概要	(参加人数) ①25名 ②業者委託 (成果) 毎年実施することにより、以前に比べ草木の伸張が進まなくなっている。 (評価) 周辺環境整備と案内板の設置により、見学者が立寄りやすくなりました。 (今後に向けて) 陶のお宝を、もっと地区内外に発信することを検討します。
------	---

事業名	コミュニティ・スクールの支援
事業費	50,000円
事業概要	(実施内容) 陶小学校コミュニティ・スクール活動を支援しました。 (実施時期) 随時 (参加人数) 443人(陶小学校) (成果) 地域の人々が環境整備のボランティアや教育活動のゲストティーチャーとして携わりました。 (4年生の総合学習・6年生の理科の授業) (評価) 学校と地域の連携もできつつあり校外でも小学生と地域の人々との交流がとられるようになりました。 (今後に向けて) 陶小学校のコミュニティ・スクール活動の支援を続けていきます。

事業名	次世代育成事業
事業費	3,392円
事業概要	(実施内容) 次代を担う青年層の「若者たちが考える陶」と題して座談会を開催しました。 (実施時期) 平成27年3月 (参加人数) 10人 (成果) 格式ばったテーマにせず、今の思いを各自が気軽に率直に語り合いました。 (評価) 初の試みであったが個々の様々な思いが語られ、次回開催への兆しが見えてきました。 (今後に向けて) 20～40歳代10名の参加者。開催日を要検討。もう少し人数を多していきたい。

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加人数等の項目で概要を記載してください。